



みどりの森くろつち学園小中一貫教育推進だより

第9号 令和7年9月24日 発行
みどりの森くろつち学園推進委員会



立石小中 学校教育目標 ～郷土を愛し、自分で考え、自ら行動する子どもの育成～

今年度は、年に4回(6月、10月、11月、2月)小中合同挨拶運動を行います

今年度は、年に4回小中合同あいさつ運動を行います。6月9日(月)、10日(火)に第1回目を行いました。立石小中では、以前から児童会運営委員と生徒会執行部が合同で朝の挨拶運動を行う習慣があります。児童や生徒は互いに顔見知りが多いため、自然に挨拶を交わせる関係にあり、挨拶運動の中では、さわやかな笑顔での挨拶が数多く見られます。6月の挨拶運動には加地市長も参加され、活動のよさをしっかりと評価してくださいました。次回は、10月3日(金)に合同挨拶運動を予定しています。



あいさつ運動では、中学生の方が大きな声で「おはようございます」と自分からあいさつをしていました。僕はそれを見て、自分からあいさつすると気持ちが変化することがわかりました。これからは、自分からあいさつができる人間になりたいと思いました。

今年も地域盛り上げ隊プロジェクト実施中です

中学1年生は、今年も「地域盛り上げ隊プロジェクト」として、校区内の各行政区の行事に参加しています。今年は、公民館清掃や「くろつちカフェ」に参加し、主催者の方々が感じておられる楽しさやご苦労について考える学習を行いました。

公民館清掃では、地域の方に教えていただきながら清掃に取り組み、公民館清掃が区の人たちのコミュニケーションの場になっていることを学びました。

また、「くろつちカフェ」では、保育園児からお年寄りまで幅広い世代の方が訪れていることを知り、運営に携わる方々がどの世代の人も楽しめるよう工夫されていることに気付いたようです。協力いただいた地域の皆さま、ありがとうございます。



7月出張くろつちカフェ



8月くろつちカフェ



松崎区公民館清掃

小中学生英語スピーチ大会に向け小中合同で練習を行いました

毎年8月には、小郡市・大刀洗町の小中学生英語スピーチ大会が行われ、希望者が参加しています。みどりの森くろつち学園立石小・中学校では、小中一貫教育のメリットを生かし、昨年从小中合同練習を行っています。

この合同練習では、小学生が中学生からスピーチの仕方についてアドバイスを受けたり、お手本を見せてもらったりしながら、充実した練習を積むことができました。まさに、立石小中ならではの取組です。本番の8月8日（金）には、小学校から2名、中学校からは9名の児童・生徒が出場し、大勢の観衆を前に素晴らしいスピーチを披露してくれました。



地域の方と一緒に救命救急講習を中学校体育館にて行いました

6月25日（水）に、立石中学校体育館にて救命救急講習会を行いました。毎年、消防署の方に来ていただき、中学2年生が参加していた講習会に、昨年度より、立石校区協働のまちづくり協議会の健康福祉部会と防災部会に所属する地域の方々とタイアップして講習会を行うようにしています。とてもあたたかい雰囲気の中、講習会が今年度も終了しました。11月8日（土）には、立石校区協働のまちづくり協議会の青少年育成部会が主催する「第13回立石ウォークラリー」が、開催されます。このような地域の方々と一緒になって活動する機会が年々増えてきていることをとてもうれしく思います。



- | | | |
|--------------------|-------|--------------------|
| ○立石小学校・・・10月18日（土） | 運動会 | 8：40～11：30 |
| ○立石中学校・・・10月16日（木） | 文化発表会 | 8：40～11：20 |
| | | （合唱発表 10:20～11:10） |

※お時間がありましたらよろしくお願いいたします。